

日本企業振興協同組合から組合員の皆様へ、お役立ち情報や研修のご案内などをお知らせいたします。

TOPICS

💡 「トラックGメン」の創設について

全国162名の体制で荷主・元請事業者への監視を強化

2023年6月2日に「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」において取りまとめられた「物流革新に向けた政策パッケージ」に基づき、発荷主企業のみならず、着荷主企業も含め、適正な取引を阻害する疑いのある荷主企業・元請事業者の監視を強化するため、2023年7月21日(金)に「トラックGメン」を創設し、緊急に体制を整備するとともに、当該「トラックGメン」による調査結果を貨物自動車運送事業法に基づく荷主企業・元請事業者への「働きかけ」「要請」等に活用し、実効性を確保します。

・トラックドライバーは、他産業と比較して労働時間が長く、低賃金にあることから、担い手不足が課題。

・荷主企業・元請事業者の理解と協力の下、荷待ち時間の削減や適正な運賃の收受等により、トラックドライバーの労働条件を改善することが急務。

・国土交通省では、適正な取引を阻害する行為を是正するため、貨物自動車運送事業法に基づき、荷主企業・元請事業者への「働きかけ」「要請」等を実施してきたが、依然として荷主等に起因する長時間の荷待ちや、運賃・料金等の不当な据え置き等が十分に解消されていない。

・このため、2023年7月21日に「トラックGメン」を創設。当該「トラックGメン」による調査結果を貨物自動車運送事業法に基づく荷主企業・元請事業者への「働きかけ」「要請」等に活用し、実効性を確保。

・「トラックGメン」の創設に当たっては、国土交通省の既定定員82人の既存リソースを最大限活用するとともに、新たに80人を緊急に増員し、合計162名の体制により業務を遂行。

国土交通省HPより抜粋

MEMO

📝 ビジネスひとロメモ

話のきき方

「聞く・聴く・訊く」それぞれに違いがあります。「聞く」は、音が耳に届く状態。「聴く」は心を傾けて相手の意をくみ取ろうという状態。「訊く」は尋ねる・問うなど、パワーが強いと、詰問・尋問になりかねない状態。コミュニケーションにおいては、「聴く」を心がけたいもの。例えば、上司が部下に業務について情報を得ようとする時、進捗・結果にフォーカスしがちで、「訊く」になりがち。部下はその進捗や結果に対する感情も持っているため、「コト」だけでなく、プロセスにおける「気持ち」も聴いてあげると信頼関係につながるでしょう。



INFO

📍 ご案内

DX推進勉強会実施報告



去る7月5日に当組合の大供教育センターにて、「セールスフォース第1回中四国ユーザー会」を実施しました。CRM(顧客管理システム)の活用について、ユーザー同士で情報共有を行い、より効果的な活用を目指すことを目的としたものでした。当日は25社・39名が参加し、盛会となりました。当組合では、組合企業の皆様のDXに関する支援も対応させていただきます。ご興味のある方は、担当者までお気軽にお声かけください。